

新型コロナウイルス感染対策ガイドライン

パンのフェス実行委員会

「パンのフェス」実行委員会としましては、新型コロナウイルスの影響が心配される中で、「パンのフェス2021初夏」を開催するにあたり、国の新型コロナウイルス感染症対策本部が発表している新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針に沿って、行政、および保健所、会場と連携を図りながら開催してまいります。

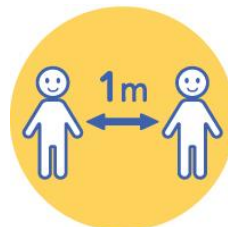
＜会場内でのご協力をお願い＞



＜マスク着用＞



＜アルコール消毒＞



＜ソーシャルディスタンス＞



＜三密を回避＞



＜入場時の検温＞



＜大声の禁止＞



＜電子マネー推奨＞



＜アプリ登録＞

入場口での、手指のアルコール消毒、サーマル検温を実施します。検温の際、発熱や咳など異常が認められる場合は入場を禁止します。お客様へは、マスクやフェイスシールドの着用徹底を促してまいります。また、会場内では、アルコール消毒液の配置、手洗い場の設置による衛生管理を行います。

ご来場にあたっては、公共交通機関の分散利用にご協力ください。会場である横浜赤レンガ倉庫へのアクセスは下記のページをご確認ください。

<https://www.yokohama-akarenga.jp/access/>

＜イベント運営方法の変更＞

以下の内容に変更することで、会場内におけるソーシャルディスタンスを保ち、安心安全なイベント運営を徹底致します。

◆開催時間の延長による来場者の分散を図ります

開催時間を11時～17時 ⇒ 10時～18時に延長

先行入場時間10時～14時、一般入場時間14時30分～18時とし、それぞれ1時間延長し、トータルの営業時間を拡大することで来場者の分散を図ります。

◆入場方法、入場待機列場所を変更します

入場時の入場窓口を最小限にすることで、入場時の密状態を避けます。入場待機列については、1号館脇のスペースから、海側の臨海パーク全面を入場待機場所に変更することで、十分にソーシャルディスタンスが確保できるスペースを用意し、できる限り来場者同士の密を防ぎます。

◆パン屋さんエリア内の入場調整を行います

一定時間に来場者が固まらないように、入場人数をカウントし入場調整を行い、密にならないスペースを確保します。

パン屋さんエリア内の間隔を広げて、全体を3分割にブロック化することで、入場後にお客様が密にならず、均等になる様な工夫をします。

◆テントの配置を変更し、テントブロック毎にスペースを確保します

パン屋さんエリア・協賛社エリア共に、テントの配列を変更します。安全を配慮した最小テントブロック単位に配置を変更し、テントブロック毎に間隔を空けた設定を行い、お客様の待機列が交差しない様に工夫します。